



TIAニュース



財団法人栃木県国際交流協会
Tochigi International Association

やあ!

1997
DECEMBER
増刊号 12



◀国際交流情報発信基地となる「とちぎ国際交流センター」



▶渡辺県知事(中央)、新井県議会議長(左)、大江理事長(右)によるテープカット

写真でみせます

とちぎ国際交流センター 館内案内

レポート

国際化フォーラム「外交の窓inとちぎ」
世界が見える写真展

カメラルポ

食べて・見て・話してみよう世界の輪
～民間国際交流団体紹介～

去る11月10日(月)、「とちぎ国際交流センター」開設記念式典及び国際化フォーラム「外交の窓inとちぎ」が開催された。

渡辺県知事、新井県議会議長、大江理事長によるテープカットのあと、センター内の多目的ホールで記念式典が行われ、県議会厚生環境委員会委員、国際交流懇談会委員、県内市町国際交流協会各代表等の出席のもと、渡辺県知事の式辞、大江理事長の挨拶に続いて、小森県生活環境部長が施設概要を説明した。また、新井県議会議長が祝辞を述べた。

一方午後の国際化フォーラムでは、講演会「アジアの中の日本の顔」と、パネルディスカッション「聞くアジア」が開催された。

また、11月14・15日には開設記念イベントとして、県内民間国際交流団体による外国民族舞踊や外国料理等が披露された。企画展示室では、県民から募集した「世界が見える写真展」を開催した。

TIAホームページ

URL <http://www.pto.co.jp/tia>

写 真 で み せ ま す

TOCHIGI INTERNATIONAL CENTER

とちぎ国際交流センター

館内案内 INFORMATION

本紙11月号で館内レイアウトを掲載しましたが、この増刊号ではセンターの機能を写真入りで詳しく紹介します。

皆さまに気軽にお越しいただき、当センターを情報収集や交流の場としてご利用いただければうれしく思います。

それでは国際交流情報発信基地「とちぎ国際交流センター」をたっぷりご覧ください。

3F (文化体験室 Cultural Exchange Rooms)

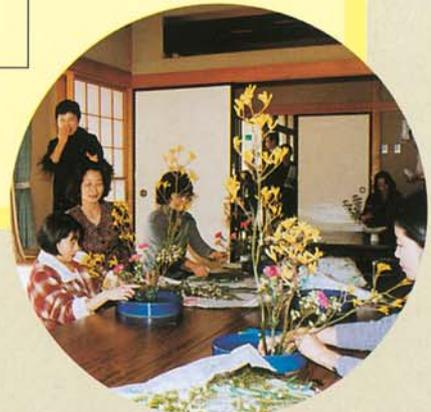
▶ 外国料理の用意をする(調理室)



● 調理室 Cooking Room 世界の料理講座



● 和室 A・B Japanese Style Room A・B 茶道・華道等の日本文化体験



◀ 生け花を披露する(和室)

2F

- 相談室 B・C Consultation Room B・C
相談員による定例相談 ※会議室として利用の場合（収容18名）



- 会議室 Meeting Room
各種会議、ミーティング等（収容36名）



- 多目的ホール Multipurpose Hall
講演会、セミナー等（収容84名）



- 研修室 Study Room
語学研修、各種講座等（収容54名）



- 友好交流室 International Exchange Room
友好交流省・県からの訪問者の応接等



▶ センター開設記念式典で式辞を述べる
渡辺知事（多目的ホール）

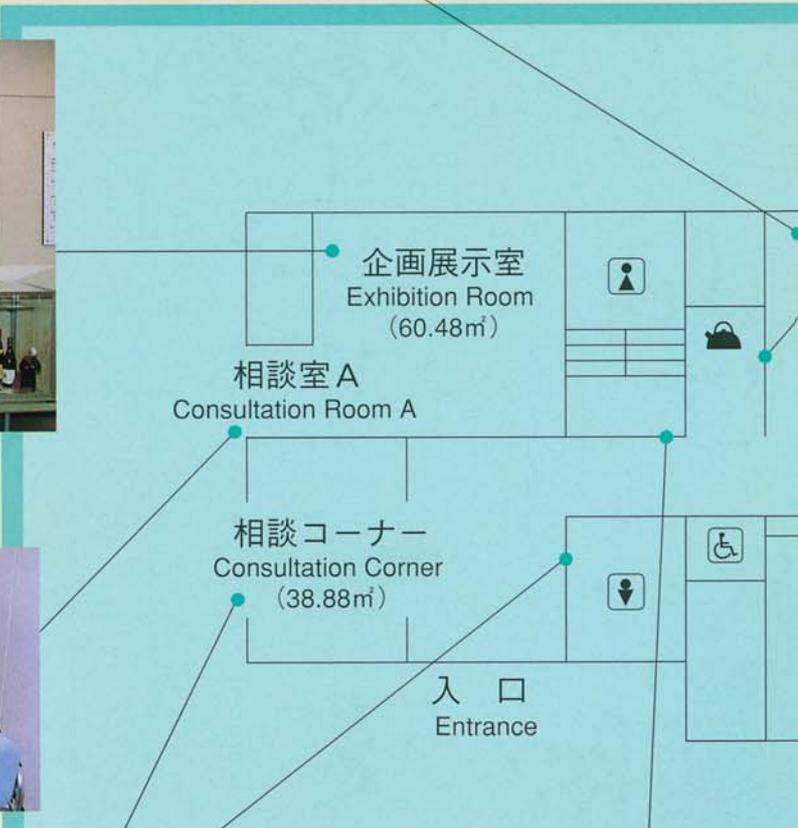


1F

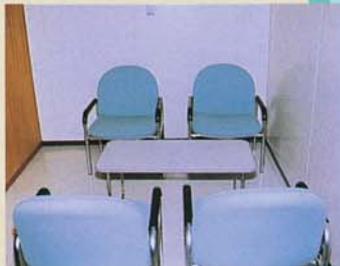
● 交流ラウンジ Lounge 自由に交流する場



● 企画展示室 Exhibition Room 外国文化、国際交流・協力活動等の展示・紹介



● 相談室 A Consultation Room A 相談員による通常相談・ 定例相談（個室）



● 相談コーナー Consultation Corner 相談員による通常相談・定例相談



● 海外安全ネットワーク情報掲示板 World Securities 世界各国の最新渡航情報を掲示



● インフォメーションボード Information Board 個人間の情報交換



- ケーブルテレビ
CATV
常時放映

- 栃木県内市町村紹介コーナー・各種雑誌
Information of Tochigi & Magazines



- インターネットコーナー Internet Corner
インターネットとCD-ROMを無料利用



- 図書閲覧室 Library
書籍・ビデオの閲覧・貸出



交流ラウンジ
Lounge
(114.48㎡)

図書閲覧室
Library
(51.84㎡)

事務室
[財団法人栃木県国際交流協会]
Office [Tochigi International Association]
(99.72㎡)

理事長室
Director's Office
(38.52㎡)

● 事務室 Office



- マルチメディアコーナー Multimedia Corner
ビデオ、世界対応ビデオ、CATV、文字放送、
DVD・LD・CD、カセット



- 〔施設概要〕
- 敷地面積 1,577.08 ㎡
 - 建築面積 652.83 ㎡
 - 延床面積 1,338.32 ㎡

トピックス TOPICS

国際化フォーラム 「外交の窓inとちぎ」

11月10日（月）栃木県総合文化センターのサブホールで、とちぎ国際交流センター開設記念・国際化フォーラム「外交の窓inとちぎ」を、栃木県、財団法人栃木県国際交流協会の主催、外務省の共催で開催した。

まず、「アジアの中の日本の顔」というタイトルで基調講演を行った外務省総務参事官・近藤誠一氏は、11年の海外勤務で得た豊富な知識から、今後日本がアジアの中で進むべき方向として、「グローバル化し

ている世界の流れをしっかりと認識し、アジアの国々とアジア的な価値観をお互いに学び合いながら、日本がアジアのグローバル化を様々な面で促進していくこと、そしてそうすることで日本が自分自身を確立すること」の必要性を話した。

一方、外務省大臣官房国内広報課企画官・三木達也氏をコーディネーターに招いて、「聞くアジア」と題して開催したパネルディスカッションでは、4名のパネリスト、アジア女性資料センター代表・松井やより氏、宇都宮大学国際学部教授・田所竹彦氏、準学校法人アジア学院校長・植田仁太郎氏、ワサ・インターナショナル代表取締役・アクバル・アバス・アリ氏が、アジアに関する問題点等について話し合った。

女性問題やアジア問題に取り組むジャーナリストである松井氏は、「アジアの経済発展の裏側に生じた人権侵害や環境破壊の問題に対して、日本がいかに責任があるのかをもっとしっかり知らなければならない」と話し、更に女性の地位が低い日本を含むアジアの現状を訴えた。また中国・アジア学やマスコミ論が専門の田所氏は「異文化理解には率直に話し合うことが必要。そして民



◀左からコーディネーターの三木達也氏、パネリストの松井やより氏、田所竹彦氏、植田仁太郎氏、アクバル・アバス・アリ氏

間のボランティア活動や交流による意見交換がとても価値がある。また、アジアの問題は私達自身の問題であることに気づかなければならない」と述べた。

植田氏はアジア学院で行っているアジア・アフリカ等の農村リーダーの育成の基本的な考えを述べ、「アジア・アフリカの人達は、世界の制度上どうしても這い上がれない状態である。世界のグローバル化から残された発展途上国の農民が、どのように生きていくかを一緒に考えていくことが大切だ」と話した。そして、パキスタン出身で在日12年のアリ氏は、実際体験した日本人の差別的態度等のエピソードを交えながら、「日本とアジアの国々は兄弟のよう。技術を持つ兄の日本は、弟のアジアの国々にそれを教えてあげてほしい」とアジアにおける日本の役割を説き、更に「発展途上国に必要なのは、もっと多くの人が教育を受けるチャンスを得ること」と、発展途上国の問題点を訴えた。



▲基調講演を行った外務省総務参事官・近藤誠一氏

世界が見える 写真展

「交流」や「日常」をテーマに、世界各国の姿や人々を撮影した写真を一般から募集し、「世界が見える写真展」を11月10日～15日に開催した。

応募総数160点の中から、栃木県写真家協会の荒川利夫事務局長他4名による審査会で入賞した22点を展示した（右に掲載したのは特選・準特選の4点）。



▲企画展示室で開催した「世界が見える写真展」



▲特選 「少女」（パキスタンのタフティ・バイ近郊で撮影） 成木勝彦氏



▲準特選 「チュニジアのおねえさんありがとう。チュッ!!」（氏家町で撮影） 手塚美保子氏



▲準特選 「LET'S DANCE」（タイのコンケン県ドンハン村で撮影） 中田芳雅氏



▲準特選 「信仰の人々」（マレーシアのベナン島で撮影） 岡田 右氏

食べて・見て・話してみよう世界の輪 民間国際交流団体紹介事業

カメラルポ

11月14・15日の2日間、センター開設記念イベントとして、7つの民間国際交流団体が、韓国、フィリピン、中国、モンゴル、タイ、日本等の文化を紹介した。

多目的ホール、研修室、会議室、文化体験室を利用して、各団体がパネル展示をはじめ各国料理や民族舞踊等を披露。会場には沢山の人が訪れ、様々な料理を堪能し、美しいダンスに拍手喝采した。

〔参加団体：アジアの問題を考える会、いっくら国際文化交流会、交流会「仲間」、栃木県赤十字文化奉仕団、栃木県日・韓女性親善協会、栃木フィリピン人協会、日中アド・ワールド〕



◀中国の美しい「大海の踊り」



◀豚の丸焼きを用意して来館者をびっくりさせたフィリピン料理



▲民族衣装のチマチョゴリを着て、美声で韓国の歌を歌う



▶楽しいフィリピン・バンブーダンスに観客も興味津々



▶外国人に生け花を教える

▶個性的な衣装と踊りで会場を沸かした劇団曼珠沙華の「アジアの祭り」



◀香辛料が効いたタイのカレーは大人気



◀日本語とモンゴル語の朗読で、モンゴルの昔話「象と鼠」の影絵を上映

TIAライブラリー案内

ユニセフビデオ全51巻 (括弧内は対象者)

- ①なぜユニセフ募金なの (幼・小) ユニセフ募金の協力をよびかける楽しいアニメ
- ②タムタムとビルの街 (幼・小) 子供たちが文化を学び、助け合うアニメ
- ③バクハツなんかしてやるもんか (幼・小) 兵器の無意味さを訴えるアニメ
- ④こんには風さん (小) 子供たちの思いやりと物を大切にすることを教えるアニメ
- ⑤私たちが忘れないで (小・中・高・一般) 働く子どもたちが生活の様子を語る
- ⑥水と生命 (中・高・一般) 開発途上国の人々の水の問題とユニセフの活動を紹介
- ⑦⑧明日に生きる子供たちに／一般向け・子供向け ネパールの紙生産、メキシコの給水パイプ工事など地域住民の自助努力に対するユニセフの協力事業をまとめたもの
- ⑨都市スラムの解放 (高・一般) タイ、ベトナム等のスラムに住む子供たちと対策事業
- ⑩人と木 (高・一般) サハラ砂漠以南に住む人々が砂漠化防止の活動に立ち上がる
- ⑪ともに生きる世界 (中・高・一般) 障害を持つ人々の生への果敢でひたむきな姿
- ⑫砂糖の国の貧困～モーリシャス (高・一般) 低価格の砂糖の輸出で貧困にあえぐ人々
- ⑬ママ・チャクラ・ボラ (中・高・一般) タンザニアの栄養指導員の活動と現地の状況
- ⑭グッドニュースは水 (中・高・一般) ナイジェリアの農村の女性保健員の活動
- ⑮アンゴラの女性 (高・一般) 内戦後のアンゴラで1日16時間も働く貧しい女性たち
- ⑯すばらしい機械ユニセフ (小) 人形劇でユニセフの始まりや歴史を紹介
- ⑰水を求めて (中・高・一般) 生き続けた

- めに水を求めて旅するアフリカの人たち
- ⑱コロンビアにおける子供健康革命 (中・高・一般) 全国予防接種デーのキャンペーン
- ⑲予防接種にとりくむコロンビア (小・中) コロンビアにおける子供健康革命の子供向け
- ⑳アフリカ危機からの脱出 (高・一般) ユニセフのアフリカにおける社会開発事業紹介
- ㉑子供たちへのライフライン (中・高・一般) タンザニアに医薬品を送る国際協力
- ㉒ユニセフ活動のななめコミュニケーション (高・一般) コミュニケーションの重要性
- ㉓だれが守るの地球 (小以上) 子供の代表がブラジルのファベラの生活改善等を話す
- ㉔子供にどんな地球を残しますか (高・一般) 大気汚染、難民、人口増加等の問題
- ㉕世界子供白書'93 (中以上) 世界の紛争の陰で予防できる病気で命を落とす子供たち
- ㉖世界子供白書'94 (中以上) 内紛後の地雷撤去やはしかの死亡数の低下への努力
- ㉗世界子供白書'96 (中以上) 戦争の被害を受ける子供たちとユニセフ50年のあゆみ
- ㉘世界子供白書'97 (中以上) 多くの子供が過酷な労働を強いられ権利を奪われている
- ㉙ユニセフってなあに? (小以上) ユニセフの仕事をつかりやすく説明
- ㉚小さな涙 (中以上) 両親の爆死を目撃したサラエボの子供たちの心の傷
- ㉛子供の権利 (中以上) 「子供の権利条約」が守られず労働や虐待に苦しむ子供たち
- ㉜子供の権利条約 (中以上) カナダのTV番組が子供の権利をラップで表現
- ㉝くらしに生かす文字 (小以上) 子供と母親の生活改善のための識字教育
- ㉞ビハールの新教育事業 (中・高・一般) インドのビハール州での識字運動
- ㉟子供たちこそ明日の世界 (小以上) 子供のための世界サミットの成功に向けて制作
- ㊱341 (中以上) タイトルの341は、上映時間の13分間に死亡している子供の数

- ㊲子供のための世界サミット (中・高・一般) 子供のための世界サミットの様子を収録
- ㊳中国西部の人々の暮らし (中・高・一般) 中国西部の農村に生きる人々の暮らしぶり
- ㊴すべての人にきれいな水を (小以上) ネパールの村の給水と衛生設備事業を紹介
- ㊵手作りの未来 (小以上) 紙作りの村とグリーンティングカードを作る町を紹介
- ㊶ユニセフ・イン・ベトナム (中以上) ベトナムで生じている貧富の差と福祉の低下
- ㊷ラオスの子供と女性 (中以上) ラオスの子供と女性をとりまく状況を説明
- ㊸ヨード欠乏症 (中以上) 世界で2億人がヨード欠乏のために甲状腺腫にかかっている
- ㊹I DREAM OF PEACE 旧ユーゴの子供たちが描いた絵を紹介 (英語版)
- ㊺ミーナにわとりなんわ (小以上) 学校に行きたいのに行かせてくれないミーナの物語
- ㊻ミーナはんぶんこしよう (小以上) ミーナと弟が一日の仕事を交換し不平等に気づく
- ㊼サラすてきなおくりもの (小以上) 学校に行きたい一心であることをサラは思いつく
- ㊽㊾ユニセフその40年の歩み／一般向け・子供向け ユニセフの活動の歴史を紹介
- ㊿すべての子供たちのために (幼以上) ユニセフカードの始まりとその役割のアニメ
- ㊿村が変わった (中以上) ベトナム女性の収入向上活動

TIA賛助会員募集中!

賛助会員になりますと、TIAの機関紙、各種刊行物、催事情報等が受けられます。またテレビ方式変換ビデオ(海外→日本、日本→海外)をご利用できます。その他会員証の提示により、指定店での割引等の特典もあります。年会費は個人3,000円、団体10,000円、法人30,000円。※賛助会費と出捐金の運用益は、TIAの様々な事業に使われており、地域の国際化のために役立っています。

編集後記

○11月15日、石橋高校から9名の生徒が、「事業所・研究所体験学習」として当センターを訪れ、当日開催した「民間国際交流団体紹介事業」の裏方のお手伝いをしてくださいました。イベント終了後は、TIA職員と国際交流に関する質疑応答。最近の高校生の国際理解への情熱を感じました。皆さん、本当にご苦労さまでした。感謝!



石橋高校の生徒たち

TIAご案内図



編集・発行 財団法人栃木県国際交流協会
 住所 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
 TEL 028-621-0777 (代表) 028-627-3399 (相談専用)
 FAX 028-621-0951
 業務時間 8:30~17:15 土曜・日曜・祝祭日・年末年始は休業

※財団法人栃木県国際交流協会は、特定公益増進法人(寄附金の損金算入等の課税特別措置)の認定を受けています。つきましては、当協会の事業にご賛同下さる各企業、団体、ほか皆さまからのご出捐をお願いしております。